

COMMODITY CASE FOR PLACING AND SELLING

Utility Model Number: JP47042226Y1
Publication date: 1972-12-20
Inventor(s): YASUSHI TANAKA
Applicant(s): ERIKA CORP
Requested Patent: JP19680047187U 19680607
Applicant Number: JP19680047187U 19680607
Priority Number(s):
IPC Classification: A47F101/73

Abstract

OBJECT: The present invention has its object for producing a commodity case for placing and selling, which is produced easily, and has inspiring looks and toughness.
CONSTITUTION: A commodity case for placing and selling, which is obtained by high-frequency bonding the top of the open part of the plastic sack body placing the commodity to the edge of a mounting formed by a polymer film layer comprising the same material of the sack body as the sack body reversing.

③Unit-
A 47 f④日本分館
101 J 72

日本国特許庁

④実用新案出願公報

昭 47-42226

④実用新案公報

④公報 昭和 47 年(1972)12月20 日

(全 2 頁)

1

⑤商品収納販売ケース

⑥実 願 昭 48-47187

⑦出 願 昭 43(1968)6月7日

⑧考 案 者 田中 晴

⑨出 願 人 東京都中野区新井 2 の 3 の 3

株式会社エリカ

代 理 人 弁護士 平井二郎

2

向きとなつてゐる台紙 2 の上辺となる端縁を反転させて上向きせしめると共に、上より装体 1 の側面部分に折曲部 7 が形成されて、装体 1 が台紙 2 に貼附された状態となる。

5 この折曲部 3 に形成される折曲部 7 は、直接「ト」に重合増着したもので比較して台紙 2 との装体部分に於いて、より容易に剥離し、剥離面を有する。

10 又高層放電増着作業の際、台紙 1 の下辺端縁部に沿つて装体 1 の上辺端縁部を重合させて重合することにより、本増着作業が一掃に同じ増着位置決めがなされる等であり、作業が簡便であると同時に、増着量上りも不揃いが生ずることなく出来上るものである。

15 更に台紙 2 には増着する装体 1 の増着と同量の増加工を施した装紙 2 が形成されてゐるから、初増着による増着効果を有し、又台紙 2 自体が装紙 2 となり、装体 1 との増着部分、或いは台紙 2 の増着の全長は、或く、これを装紙 1 面に提供するより、装紙 2 面に提供し、装紙 2 の増着部分の全長は、装紙 1 内の商品に重合するより、装紙 2 面に提供することなく、装体 1 内の商品に重合するものである。又装体 1 と台紙 2 との増着部分には装体 1 内に提供することなく、完全な包

以上を繰り返して本増着は、数回を繰り返して外観増着の増着となる商品収納ケースを容易に提供することである。

実用新案を請求の範囲

適宜の商品を収納する合成樹脂製装体の開口部上辺を、装体と同一の樹脂被覆層を施した台紙の端縁に、前記装体開口部上辺を反転して高層増着して成る商品収納販売ケース。

引用文献

実 公 報 3 9-736

-187-

